松浦市鷹島海底遺跡では、鎌倉時代に起こった「蒙古襲来」いわゆる「元寇」（弘安の役）で
壊滅した元軍の沈没船や、使用された武器など、多くの遺物が発見されています。
今回、本県で初めてとなる国宝「蒙古襲来絵詞」の公開にあわせ、
直木賞作家の今村翔吾氏による講演、
そして、専門家による絵詞に描かれた元軍の武器「てつはう」と
海底遺跡から引き揚げられた「てつはう」の実物との比較検討等をとおし、
歴史の実相に迫ります。

直木賞作家
今村翔吾 氏

今村翔吾氏　講演会　申込要

当日はサイン会も実施予定
※会場への生花のご持参はご遠慮ください。

時　間：10:50 ～ 12:00

テーマ：日本が世界を見た日

申込方法

右の二次元コードもしくは
学芸文化課 HP よりお申し込みください。

申し込み期間

2025年8月20日（水）～ 2025年9月15日（月）【予定】
なお、定員に達した場合は、その時点で受付終了とさせていただきます。

シンポジウム　申込不要

時　間：13:30 ～ 16:30

テーマ：描かれた武器と水中考古学

登壇者：佐伯　弘次 氏（九州大学名誉教授）
　　長　　直信 氏（文化庁文化財調査官）ほか

蒙古襲来絵詞　本県 初公開！

関連 展覧会

皇室の名品と長崎
～皇居三の丸尚蔵館収蔵品展～

会　期｜2025年9月14日（日）～10月19日（日）
休館日｜9月22日（月）、10月14日（火）
会　場｜長崎県美術館　常設展示室第1・2室

国宝《蒙古襲来絵詞》前巻（部分）、鎌倉時代（13世紀）、国（皇居三の丸尚蔵館収蔵）

お問い合わせ　長崎県教育庁学芸文化課　TEL：095-894-3384　Email：s40080@pref.nagasaki.lg.jp